

人工膝関節置換術後のひざまずき動作の実態に関する調査

1. 研究の対象

当科で人工膝関節置換術を施行し、2017年10月から2018年8月の間に、外来で問診や評価を行うことができた方

2. 研究目的・方法

我が国における変形性膝関節症患者数は約2530万人といわれており、膝関節痛や可動域制限等のため、生活の質を低下させる大きな要因となる重要な疾患です。当科では変形性膝関節症に対する手術加療の一つとして、人工膝関節置換術を行っています。この手術の後にひざまずき動作ができなくなることが、術後の満足度低下にかかわることが明らかになりつつありますが、我が国における実態は不明な点が多いのが現状です。そこで、人工膝関節置換術後のひざまずき動作の実態や、その妨げとなっている因子を明らかにすることを目的として、下記の検討項目を、過去のカルテ情報から抽出し調査します。研究実施期間は、倫理委員会承認日から2022年08月31日とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、外来診察時のひざまずき動作の可否、日常的なひざまずき動作の有無、膝前面の痺れの有無、ひざまずき動作時の痛み、ひざまずき動作に対する不安感の有無、ROM、膝蓋骨置換の有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部附属病院 整形外科 阿漕孝治（研究責任者）

TEL:088-880-2387 FAX:088-880-2388